

5th UNIVERSAL COOL JAPAN

世界が羨む、日本を楽しめ！

“史上最大スケール*1”でおくる5周年の『ユニバーサル・クールジャパン 2019』

人気声優がパークに揃い踏み！！

「進撃の巨人」声優陣7名がパークに大集結！

リアルな進撃のアトラクションに「涙がこぼれてしまった。」と大絶賛！

『進撃の巨人・ザ・リアル』

2019年8月25日(日)まで、期間限定好評開催中

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでは、“史上最大スケール”で5周年を迎えた『ユニバーサル・クールジャパン 2019』を期間限定開催しており、5月31日(金)からはサマー・タームとして、新たに『進撃の巨人・ザ・リアル』など3つのアトラクションをお送りしています。本日2019年6月22日(土)、原作漫画の日本国内累計発行部数が8,000万部を突破(2019年4月現在)し、今や世界中から熱狂的支持を集める「進撃の巨人」をテーマにした『進撃の巨人・ザ・リアル』を、アニメの声優を務める梶裕貴さん(主人公・エレン役)、石川由依さん(ミカサ役)、井上麻里奈さん(アルミン役)、三上枝織さん(クリスタ役)、橋詰知久さん(ベルトルト役)、藤田咲さん(ユミル役)、神谷浩史さん(リヴァイ役)の7名が揃って体験されました。

この7名の声優陣がユニバーサル・スタジオ・ジャパンに勢ぞろいしたのは、神谷浩史さん(リヴァイ役)の「みんなで USJ に行きたい」という発言がきっかけ。アニメの役柄と同じくみんなを率いて、パークに集結するという、神谷さんをはじめ、メンバー全員の夢が本日ついに現実になりました。

パークに到着された声優陣は、これから始まる「進撃の巨人」の世界への期待に胸を膨らませた様子で、早速、調査兵団のマントを纏い、立体機動装置を身に付けて、キャラクターさながらの「心臓を捧げよ！」ポーズを披露。また『進撃の巨人・ザ・リアル』のアトラクション前では、その場に偶然居合わせた「進撃の巨人」ファンから、驚きの歓声が上がりました。

*1 クールジャパン関連アトラクションとしてパーク史上最多数の展開



続いて、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが開発した世界最高の人類再生技術によって生み出された、リアルなエルヴィンとリヴァイの『クロノイド』を訪れた声優陣は、今にも動き出しそうなほどの完成度に感嘆の声をあげました。リアルなリヴァイと対面した神谷浩史さん(リヴァイ役)は、その臨場感に「今にも動き出しそうなくらいのクオリティで期待以上です。このクオリティの高さは、実際に生で見ても見ないといけないですね。手の甲には透けて見える血管があったり、カップが少し欠けていたり、リアルにするとこうなるんだな。」と感動を口にされました。またメンバー全員での体験の証に、『クロノイド』の壁面へ、記念のサインをいただきました。

その後は、「進撃の巨人」ファンが集うレストラン『フィネガンズ・バー&グリル』へ。調査兵団の食事をイメージしたメニューの再現度の高さに驚かれていた石川由依さん(ミカサ役)からは、メニューにあった“じゃがいも”に触れながら「小林ゆうさん(サシャ役)とも一緒に来たかったです。」とアニメの名場面を彷彿とさせる言葉もありました。

最後は全員で『進撃の巨人・ザ・リアル』を体験。映像、スタント、特殊効果と、360度全方位で繰り広げられる「ウォール・マリア奪還作戦」の死闘に巻き込まれた声優陣は、今まさにその場で戦っているかのような興奮した面持ちで、今までにないリアルな進撃の巨人の世界を堪能されました。梶裕貴さん(主人公・エレン役)は、「ただただ、すごかったです。圧倒的な世界観に気持ちが入りすぎて、つい涙がこぼれてしまいました。目の前でライブで繰り広げられる演出が準備されているからこそ、より一層世界観にのめり込むことが出来ますね。」と興奮気味に語られました。

「進撃の巨人」の世界を楽しまれた声優陣からは、本日の体験の記念として、それぞれのキャラクターが描かれたポスターにサインを書かれました。なおこのポスターはパーク内に展示する予定です。



「進撃の巨人」声優の皆さまの感想

■梶裕貴さん(主人公・エレン役)

「想像以上のボリュームとクオリティの高さに感動しました。アトラクションだけではなく、いろいろな角度から作品に触れられる体験が、バリエーション豊かな時間軸で用意されていて、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンさんの「進撃の巨人」への愛を強く感じられた気がしました。作品ファンはもちろん、初めての方でも世界観にのめり込んでいただけるような濃厚な企画がたくさん用意されています。」

■石川由依さん(ミカサ役)

「初めて実際に立体起動装置を付けてみたのですが、思った以上に扱いが難しかったです。そんな立体起動装置を付けて舞台上ですごいアクションを繰り広げられているクルーの方々のスキルはすごいな、と感動しました。2017年に展開していた『進撃の巨人・ザ・リアル 4D』も感動したのですが、今回はさらにスケールアップしているように感じました。」

■井上麻里奈さん(アルミン役)

「私は今回 3 回目の来場なのですが、回を追うごとにクオリティが進化していると感じました。アトラクションのストーリーは胸が締め付けられるものではあるのですが、360 度、自分の周りで巻き起こる様々な演出によって、心から作品の中に入り込むことが出来ました。また、パークの中にたくさんの「進撃の巨人」の体験を求めてやってきてくださっているファンの方が大勢いらっしゃるのも、とてもありがたいと感じました。」

■三上枝織さん(クリスタ役)

「アトラクションやクロノイドなどを体験して、そのリアルな再現力に改めて「進撃の巨人」の世界観に引き込まれるとともに、自分も(声優として)この世界で生きているんだと再認識して、少し不思議な気持ちになりました。エンターテイナーさんたちの迫真の演技にすごく引き込まれました。」

■橋詰知久さん(ベルトルト役)

「普段の生活ではあまり立体起動装置や調査兵団のマントを身に付けようとは思わなかったけど、パークの世界観の中では、自然と着用して歩きたくなりますね。また、アトラクションでは、ぜひ超大型巨人に注目してください。見事な視線誘導など、様々な演出が素晴らしいです。また、大阪ならではの点として、クルーとゲストとの掛け合いも楽しんでください！僕は、この温かさが結構好きです！」

■藤田咲さん(ユミル役)

「進撃の巨人」を知らなくても、アトラクションだけでもドラマティックな内容になっていて楽しんでいただけます。皆の思いがギュッと詰まった、まさに“ザ・リアル”と呼ぶにふさわしいアトラクションに足を運んでくれたら嬉しいです」

■神谷浩史さん(リヴァイ役)

「3つ同時展開の時間軸を俯瞰で見ることができる点はテレビでは味わうことができず、また、コミックやアニメの内側に居る体験もできるので、アトラクションを体験した後にアニメやコミックスを見ると、あっ私もここにいたんだなと思えるはずです。興味がある方は体験していただきたいです！」

「進撃の巨人」について

2009年から連載が開始された原作漫画は、日本国内の累計発行部数8,000万部を突破(2019年4月現在)。全世界18言語、180ヶ国以上で出版されており、唯一無二の世界観で世界中から熱狂的に支持される作品です。『ユニバーサル・クールジャパン 2015、2016、2017』ではたいへんな話題を呼びました。このたび2年ぶりにショー・アトラクションとして復活します。

<『ウォール・マリア奪還作戦』とは>

人間 VS 巨人の夢と未来を賭けた壮絶な戦いの中で、どちらかが滅ぶまでの生き残りを賭けた、物語の大きな転機となる波乱の最終決戦。

<『進撃の巨人・ザ・リアル』ストーリー>

失ったウォール・マリアの領土を巨人から奪還すべく、最終作戦に乗り出したエルヴィン率いる調査兵团。しかし待ち受けていたのは、地獄のような巨人たちの奇襲だった。人間 VS 巨人の、生き残りをかけた壮絶な総力戦が今、蘇る！

<クロノイドとは>

世界最高の人類再生技術によって生み出された人型の総称。その皮膚、眼差し、髪の本一本まで生命の息吹を、そして強い意志さえも感じられる。

『ユニバーサル・クールジャパン 2019』は“史上最多^{*1}”の6大作品・8アトラクション

世界中から絶大な支持を集める日本の“クール”なエンターテインメント・ブランドを集結させ、それぞれの世界観の中で楽しみいただけるアトラクションを毎年、期間限定でお送りしている「ユニバーサル・クールジャパン」。

2015年の初開催以来5年目にあたる『ユニバーサル・クールジャパン 2019』は、初登場となる「ルパン三世」に加え、これまでにたいへん好評をいただいた「名探偵コナン」「進撃の巨人」「ゴジラ」「エヴァンゲリオン」「美少女戦士セーラームーン」の“6大作品”が、全身でその世界観を体感できるパーク史上最多^{*1}の“8つのアトラクション”として登場する、“史上最大スケール”での開催となります。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンならではの想像力、再現力、作品の世界観への圧倒的な没入感、臨場感を、“史上最大スケール”で体験できる、ここにしかないクールジャパンにご期待ください。

	スプリング・ターム		サマー・ターム		
期間	2019年1月18日(金)～6月23日(日) ^{*2}		2019年5月31日(金)～8月25日(日)		
作品名	①名探偵コナン	②ルパン三世	③進撃の巨人	④ゴジラ ⑤エヴァンゲリオン	⑥美少女戦士 セーラームーン
アトラクション	①名探偵コナン・ザ・エスケープ <small>こんじょう プロローグ</small> ～紺青の序幕～	④ルパン三世 カーチェイス XRライド	⑥進撃の巨人・ザ・リアル	⑦ゴジラ対 エヴァンゲリオン・ザ・リアル 4-D	⑧美少女戦士 セーラームーン・ザ・ミラクル4-D ～ムーン・パレス編～
	②名探偵コナン・ミステリー・チャレンジ ^{*2}	⑤ルパン三世 リストランテ・アモーレ			
	③名探偵コナン・ミステリー・レストラン ^{*2}				

^{*2} 「名探偵コナン」の“名探偵コナン・ミステリー・チャレンジ”と“名探偵コナン・ミステリー・レストラン”は、2019年5月26日(日)で終了

原作／青山剛昌「名探偵コナン」(小学館「週刊少年サンデー」連載中) © 2019 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会 ©モンキー・パンチ／TMS・NTV
©諫山創・講談社／「進撃の巨人」製作委員会 TM & © TOHO CO., LTD. ©カラー ©Naoko Takeuchi 書・紫舟
TM & © Universal Studios. All rights reserved.
© SCRAP All rights reserved.

* * *

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンについて

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンはコムキャスト NBCユニバーサルが完全所有しています。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、国内のみならず海外からも多くのゲストが訪れるエンターテインメント、レジャー界における一大ランドマークとしての地位を築きあげています。「世界最高を、お届けしたい。」という強い想いの下、ハリウッドの人気映画だけではなく、さまざまな世界的人気エンターテインメント・ブランドをテーマとする本格的なアトラクションやショー、ゲストが思いきり楽しめるシーズナル・イベントなど、世界最高クオリティのエンターテインメントを提供し、訪れるゲストに世界最高の体験と思い出をつくっていただいています。

2001年の開業以来、常に革新をし続けており、近年は「ウィザーディング・ワールド・オブ・ハリー・ポッター」が絶大な人気を博しているほか、「ジュラシック・パーク」エリア一帯を滑走する画期的なフライング・コースター「ザ・フライング・ダイナソー」、大人気エリア「ミニオン・パーク」ではミニオンたちが繰り広げる想像を超える“ハチャメチャ”が楽しめる「ミニオン・ハチャメチャ・ライド」など次々と世界最高エンターテインメントを打ち出し、さらなる進化と成長を遂げています。